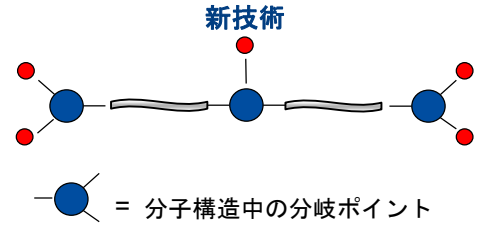


塗料における粘性調整は貯蔵安定性ならびに作業性、仕上がりに大きく影響します。  
最適な粘性実現のため、RHEOBYK製品をぜひお試しください。

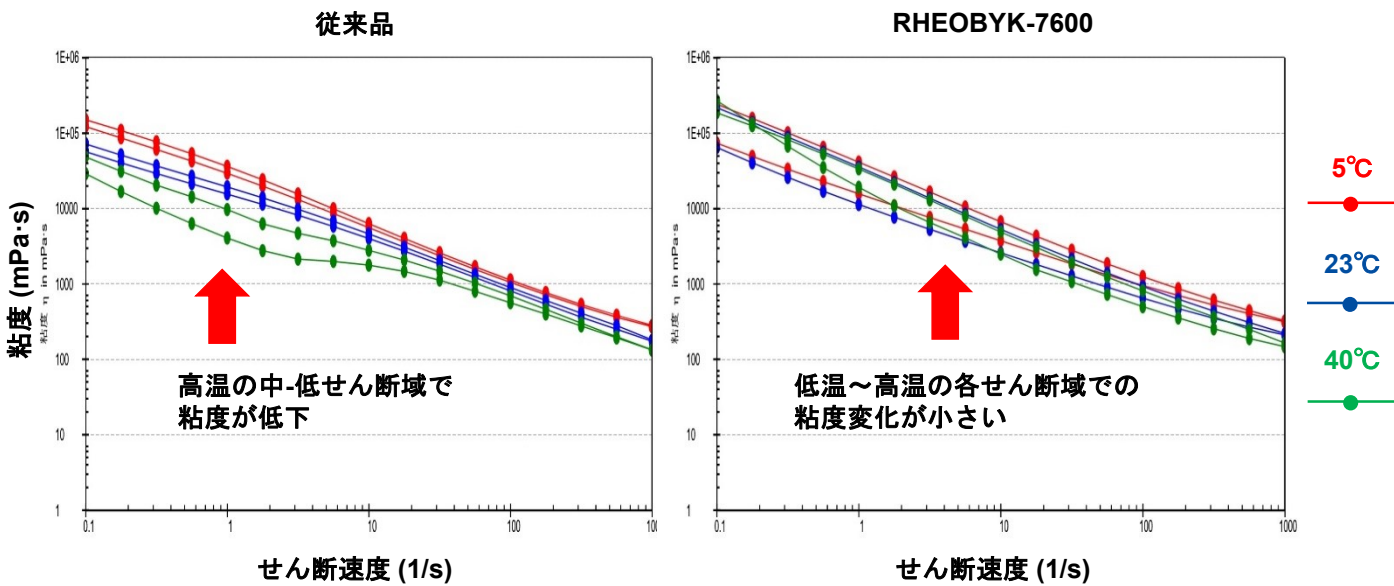
## 1. 新製品 RHEOBYK-7600

RHEOBYK-7600は分子内に分岐構造を導入し、  
粘度の温度依存性や着色ペーストによる調色時に  
優れた安定性を得られる新しいタイプのウレタン  
会合型粘性調整剤です！



### 温度依存性の低い粘度発現

樹脂: スチレンアクリルエマルジョン 測定温度(°C): 5, 23, 40 添加量: 0.04% (有効成分)



### 優れた調色安定性

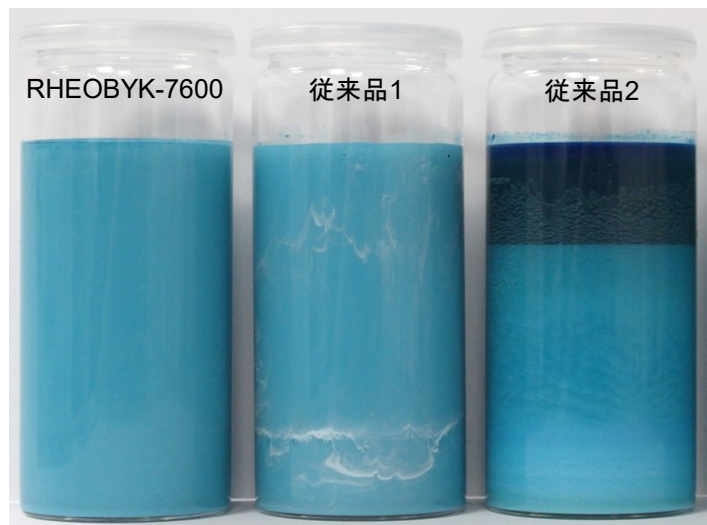
#### 試験条件

塗料:  
純アクリル, PVC 19%

添加量:  
有効成分換算で0.1%

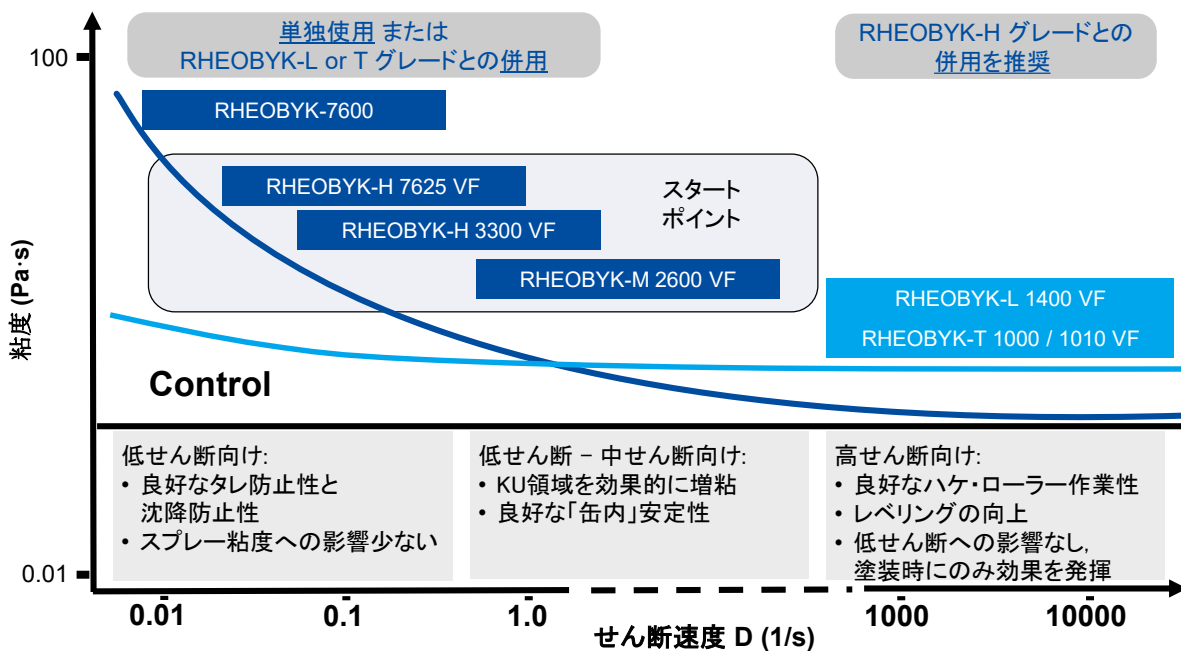
混合比:  
白塗料 : 青ペースト = 97 : 3

保存条件:  
調色後 50°C・14日間保存



# 水系塗料向け 液状粘性調整剤 (ウレタン会合型)

## 2. 各グレードの特徴



高/低せん断増粘剤を併用することで最適な粘性を実現

## 3. 水系用会合型粘性調整剤適用表

製品名	成分	有効成分 (%)	溶剤	増粘領域	分離 (浮き水) 防止	顔料沈降防止	タレ防止	ハケ塗り適性向上	耐スパッタ性の向上 (ローラーでの飛散抑制)	ススフリー	VOCフリー (150ppm未満)	レベリング重視
RHEOBYK-T 1000 VF	ポリウレタン溶液	22.5	水	H	○	○	○	○	○	○	○	○
RHEOBYK-T 1010 VF	ポリウレタン溶液	22.5	水	H	○	○	○	○	○	○	○	○
RHEOBYK-L 1400 VF	ポリウレタン溶液	20	水	H	○	○	○	○	○	○	○	○
RHEOBYK-M 2600 VF	ポリウレタン溶液	20	水	M	○	○	○	○	○	○	○	○
RHEOBYK-H 3300 VF	ポリウレタン溶液	17.5	水	M	○	○	○	○	○	○	○	○
RHEOBYK-H 7625 VF	ポリウレタン溶液	20	水	L	○	○	○	○	○	○	○	○
RHEOBYK-7600	ポリウレタン溶液	15	水	L	○	○	○	○	○	○	○	○

増粘領域: H → 高せん断 M → 中せん断 L → 低せん断



推奨



適用可



推奨しません

ビックケミー・ジャパン株式会社 東京 03(6457)5501(代)  
 大阪 06(4797)1470(代)  
 URL <http://www.byk.com/jp>

販売店 株式会社 テツタニ 大阪 06(6941)9071(代)  
 東京 03(3295)0838(代)  
 URL <http://www.tetsutani.co.jp>

A member of ALTANA

